

広島県 被服支廠の活用を考える大規模ワークショップ
2022/4/17 Sun. 広島県健康福祉センター

旧広島陸軍被服支廠の 活用の方向性に係る懇談会

これまでの議論内容

近畿大学理工学部 社会環境工学科

岡田 昌彰

会長

- 岡田昌彰 (近畿大学教授) 景観工学

委員

- 安部良 (安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰) 建築
- 佐渡紀子 (広島修道大学教授) 国際政治・平和学
- 田中尚人 (熊本大学准教授) 公共空間マネジメント
- 積山ミサ (ひろしまインターネット美術館 理事) 文化・芸術
- 平尾順平 (ひろしまジン大学代表理事) 地域・まちづくり
- 前野やよい (広島市郷土資料館主任学芸員) 郷土史
- 光井渉 (東京藝術大学教授) 日本建築史

分野別委員

- 高田真 (アーキワーク広島 代表) まちづくり団体
- 中西巖 (旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表) 住民団体
- 箕牧智之 (広島県原爆被害者団体協議会理事長) 被爆者団体

ほか

会長

- 岡田昌彰(近畿大学教授) 景観工学

委員

- 安部良(安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰) 建築

佐渡紀子(広島修道大学教授) 国際政治・平和学

田中尚人(熊本大学准教授) 公共空間マネジメント

積山ミサ(ひろしまインターネット美術館 理事) 文化・芸術

平尾順平(ひろしまジン大学代表理事) 地域・まちづくり

- 前野やよい(広島市郷土資料館主任学芸員) 郷土史

光井渉(東京藝術大学教授) 日本建築史

分野別委員

- 高田真(アーキワーク広島 代表) まちづくり団体

- 中西巖(旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表) 住民団体

- 箕牧智之(広島県原爆被害者団体協議会理事長) 被爆者団体

ほか

1 城下町から近代都市へ 軍都広島への歩み

前野やよい 委員
郷土史

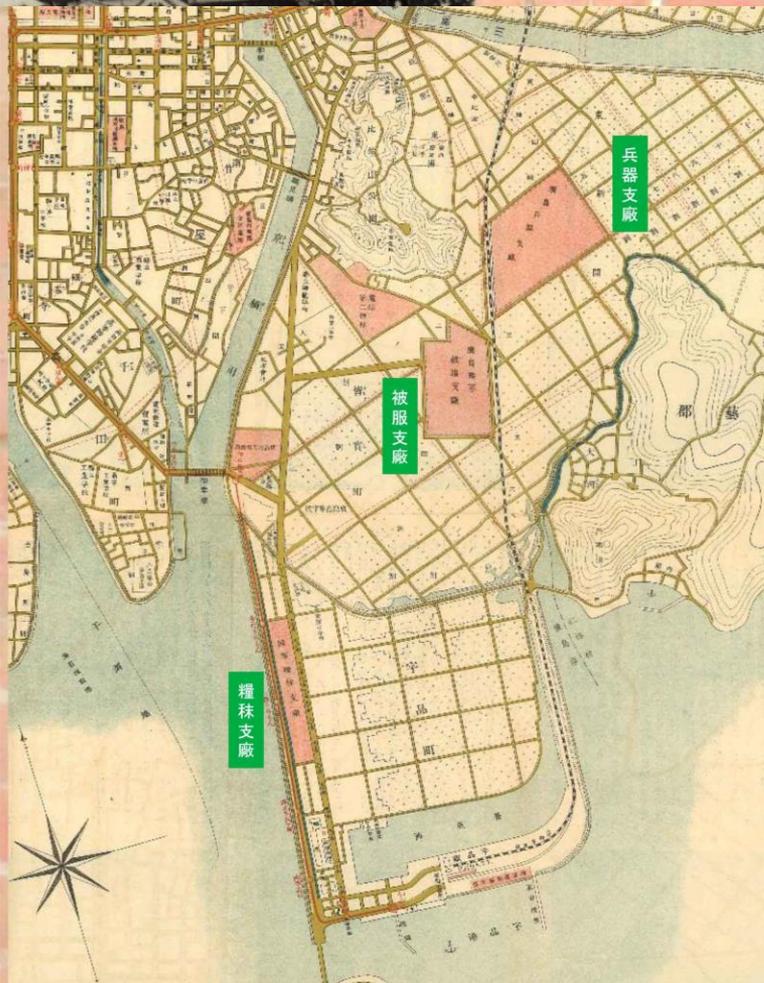
広島 の歴史と 被服支廠について

広島

政治・経済・軍事の拠点である広島城を核に形成された城下町。
江戸時代以降、干拓によって新開が形成され、町域が拡大する。

廃藩置県後の広島城

軍事の拠点としての機能のみ残り、旧広島城内外へ多くの軍事施設が設置される。



(3) 兵站基地化の中での軍事施設等の設置

明治28(1895) 似島臨時陸軍検疫所(似島検疫所)

明治29(1896) 臨時陸軍運輸通信部宇品支部

(明治37年:陸軍運輸部)

明治30(1897) 陸軍中央糧秣省宇品支廠

(明治40年:宇品陸軍糧秣支廠)

「三廠」

広島陸軍兵器支廠

明治38(1905) 陸軍被服廠広島派出所

(明治40年:広島陸軍被服支廠)

明治39(1906) 宇品軍用鉄道の国有化

明治40(1907) 広島陸軍兵器支廠比治山兵器庫

明治44(1911) 宇品陸軍糧秣支廠缶詰工場

☆ 第五師団の本拠地・宇品港を拠点とした兵站基地

☆ 周辺地区一帯で工場、住宅、学校等が増加、多くの雇用を創出

(5) 戦後の被服支廠

・疎開させていた膨大な被服品の多くは、一部を残し進駐軍が本土に進駐する前に県に保管転換したり、民間に払下げたりした。



前野やよい 委員
郷土史
広島県の歴史と
被服支廠について

昭和40~50年代年撮影

・残っていたレンガ倉庫や木造建物は、県立広島第一高等女学校(後の広島皆実高等学校)、県立広島工業高等学校、広島高等師範学校(後の広島大学教育学部)で校舎、寄宿舍、学生寮などとして使用された。また、日本通運株式会社の倉庫として使用された。木造建物は火災や解体で昭和52年(1977)までに失われ、レンガ倉庫も倉庫としての使用停止や寮の閉鎖により、平成7年(1995)で使われなくなった。

☆ 旧被服支廠の建物は、戦後の復興にあたり、学校、企業に活用され、人々の暮らしの一端を支える役割を果たした。



大正四年最新広島市街地図(部分)

(明治37年・陸軍建部局)

- 明治30(1897) 陸軍中央糧秣省宇品支廠
(明治40年:宇品陸軍糧秣支廠) 「三廠」
- 広島陸軍兵器支廠
- 明治38(1905) 陸軍被服廠広島派出所
(明治40年:広島陸軍被服支廠)
- 明治39(1906) 宇品軍用鉄道の国有化
- 明治40(1907) 広島陸軍兵器支廠比治山兵器庫
- 明治44(1911) 宇品陸軍糧秣支廠缶詰工場

☆ 第五師団の本拠地・宇品港を拠点とした兵站基地

☆ 周辺地区一帯で工場、住宅、学校等が増加、多くの雇用を創出

会長

- 岡田昌彰(近畿大学教授) 景観工学

委員

- 安部良(安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰) 建築

佐渡紀子(広島修道大学教授) 国際政治・平和学

田中尚人(熊本大学准教授) 公共空間マネジメント

積山ミサ(ひろしまインターネット美術館 理事) 文化・芸術

平尾順平(ひろしまジン大学代表理事) 地域・まちづくり

- 前野やよい(広島市郷土資料館主任学芸員) 郷土史

光井渉(東京藝術大学教授) 日本建築史

分野別委員

- 高田真(アーキワーク広島 代表) まちづくり団体

- 中西巖(旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表) 住民団体

- 箕牧智之(広島県原爆被害者団体協議会理事長) 被爆者団体

ほか



旧陸軍被服支廠倉庫 再生イメージ

高田真 委員 まちづくり団体 被服支廠の 価値について

計画地の位置づけ・解釈

1. 近代広島の名残りを体現し、人類に残された最大規模の被爆遺構
広島は近代史を歩み、復興と平和を語る人々の
熱意を継ぎ、世界への情報発信等の機能を導入。

2. 産業工場だった土地の記憶

ものづくりの場としての土地の記憶を継承し、
創発的な活動を促す場としていく。

3. 周囲には学校・住宅地が形成

周辺は自然環境に恵まれ、教育の機会も豊富で
あるため、近接する高層住宅の形成が期待される。

公民連携による事業推進

倉庫は規模が大きいため、4棟
それぞれで保存活用の方針を分
け、整備・管理の可否について、
各棟の状況に応じた公民連携スキ
ームを追求する。

- 1号棟** 保存を重視し、現在の姿を維持しながら公民によりアート拠点、資料館等に活用。運営は民間委託しつつも企業を中心とする。
- 2号棟** 活用を重視し民間資金で工房・ショップ・オフィス等に改修。民間の起業支援も導入。
- 3号棟** 活用を重視し民間資金でホテル・飲食店舗に改修。整備後の外観管理も担当。

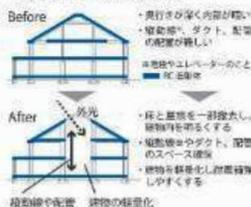
周辺環境に配慮した交通計画

敷地内の中継は一定通行にするとともに、アクセス容易
が周辺住宅地に人気がないよう配慮する。



2～4号棟は床・屋根を一部撤去

特に広間で使われ、運営していく2～4号棟については、
法向を考慮して建物の大規模な改修を行う。



- 人類社会に残された最大規模の被爆建物を活用し、アートを軸とするピースメッセージの発信、ものづくりの場としての機能の創出
- 公民連携事業により、民間資本でのホテルなどの収益施設を導入することで、所有者（国・県）の負担軽減

34号棟 ライフスタイルホテル



3・4号棟は外観と一部のス
ラブを残しながら大規模に改修し、
ライフスタイルホテルへ再
生させる。このホテルはただ宿
泊するだけでなく、1・2号棟
とも連携した特別な体験や交
流、そして世界で唯一無二の存在
価値を持つ貴重な被爆建物に
滞在する体験を、高品質なサー
ビスとともに提供していく。



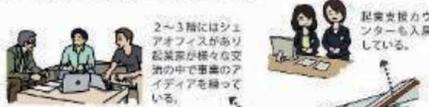
広島の中でも被爆建物である倉庫内のホテルという特別な場所に滞在する。(4号棟はかつて学生寮としても使われていた)

ホテルのレストランには屋外席もあり、季節に応じた食事を楽しむことができる。



2号棟 ものづくり・スタートアップ支援

2号棟は、ものづくりの場としての用途につながる用途として、工房・ショップやシェアオフィス、さらにスタートアップを支援する起業支援センターや交流ラウンジを確保する。セミナーや展示会場となる3層吹き抜けの多目的ホール(600㎡)は、ピース&アートサイトに関連するイベントにも利用される。



2～3階にはシェアオフィスがあり、起業家が様々な交流の中で事業のアイデアを練っている。



2階にはカフェがあり、屋外テラス席もある。

1号棟 ピース&アートサイト



1階には工房やショップが多く入居している。

被服支廠倉庫をとらえるポイント

- ① 圧倒的な大きさ
- ② 広島近代史を体現する存在
- ③ レンガ+RC、レトロ+モダン
- ④ 貴重な被爆遺構、しかも使える

※本資料は旧陸軍被服支廠倉庫の再生を議論する一つの材料となることを留意して作成されており

会長

- 岡田昌彰(近畿大学教授) 景観工学

委員

- 安部良(安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰) **建築**

佐渡紀子(広島修道大学教授) 国際政治・平和学

田中尚人(熊本大学准教授) 公共空間マネジメント

積山ミサ(ひろしまインターネット美術館 理事) 文化・芸術

平尾順平(ひろしまジン大学代表理事) 地域・まちづくり

- 前野やよい(広島市郷土資料館主任学芸員) 郷土史

光井涉(東京藝術大学教授) 日本建築史

分野別委員

- 高田真(アーキワーク広島 代表) まちづくり団体

- 中西巖(旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表) 住民団体

- 箕牧智之(広島県原爆被害者団体協議会理事長) 被爆者団体

ほか

安倍良 委員

建築

世界の都市での
様々な遺産活用事例



会長

- 岡田昌彰(近畿大学教授) 景観工学

委員

- 安部良(安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰) 建築

佐渡紀子(広島修道大学教授) 国際政治・平和学

田中尚人(熊本大学准教授) 公共空間マネジメント

積山ミサ(ひろしまインターネット美術館 理事) 文化・芸術

平尾順平(ひろしまジン大学代表理事) 地域・まちづくり

- 前野やよい(広島市郷土資料館主任学芸員) 郷土史

光井渉(東京藝術大学教授) 日本建築史

分野別委員

- 高田真(アーキワーク広島 代表) まちづくり団体

- 中西巖(旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表) 住民団体

- 箕牧智之(広島県原爆被害者団体協議会理事長) 被爆者団体

ほか

中西巖 委員 住民団体
無言の被爆者, 声なき証言者 旧
被服支廠赤レンガ倉庫

箕牧智之 委員 被爆者団体

被服支廠について私の思い

被服支廠について私の思い

箕牧 智之

これから述べることは被団協として組織での提言、思いではなくあくまでも私個人としての思いなのでご理解ください。

はじめに

私が被服支廠を初めて見たのは小学校4年生の春でした。母のおじが宇品の熊平製作所の社宅にいたころのことです。春休み母と伯父のところに泊まりに行き比治山へ桜を見に行くことになり母と歩いて比治山に向かい上りは静かな段原のほうから上がり下りは市内が一望できるほうから降りるときに赤い連なった大きな建物が印象的でした。

- ・被爆の威力、当時の姿を可能な限り保ち、発信し、ヒロシマを風化させない。
- ・多数の方が来場され、戦争と平和、核兵器廃絶について学び、その想いを強くしていただくような内容・設備であること。特に若い方、外国の方にアピールするものでありたい。
- ・世界中の方々が交流する場であり、楽しみのある場でもあってほしい。



●岡田昌彰(近畿大学教授) 景観工学

委員

●安部良(安部良アトリエ一級建築士事務所 主宰) 建築

佐渡紀子(広島修道大学教授) 国際政治・平和学

田中尚人(熊本大学准教授) 公共空間マネジメント

積山ミサ(ひろしまインターネット美術館 理事) 文化・芸術

平尾順平(ひろしまジン大学代表理事) 地域・まちづくり

●前野やよい(広島市郷土資料館主任学芸員) 郷土史

光井渉(東京藝術大学教授) 日本建築史

分野別委員

●高田真(アーキワーク広島 代表) まちづくり団体

●中西巖(旧被服支廠の保全を願う懇談会 代表) 住民団体

●箕牧智之(広島県原爆被害者団体協議会理事長) 被爆者団体

ほか



Wallasey

Oxford

Plymouth

Muiden

Ypres



マルメゾン オックスフォード ホテル
Malmaison Oxford, Oxford, UK



マルメゾン オックスフォード ホテル
Malmaison Oxford, Oxford, UK



イン・フランダース・フィールズ博物館

In Flanders Fields Museum, Ypres, Belgium



 **イン・フランダース・フィールズ博物館**
In Flanders Fields Museum, Ypres, Belgium

Museum Café



The Museum Café is the perfect place to catch your breath after a visit to the museum. A cup of coffee or a regional beer, lunch or Afternoon Tea, we will be happy to serve it to you. By the way, in the summer it's great to stay in the courtyard of the Cloth Hall.

opening hours

Schools that visit the *In Flanders Fields Museum* or *Yper Museum* can have a picnic here (subject to consumption). You can book the picnic area together with your visit.

WWW.INFLANDERSFIELDSCAFE.BE >



Museum Shop



In the museum shop you can browse through a very wide range of publications on the First World War and various other themes relating to Ypres and the Westhoek. You will also find a wide choice of postcards, posters, T-shirts, car, cycling and walking maps, pins, magnets and lots of other gadgets.

[WEBSHOP](#) >



the war in Belgium, more than 550,000 fell in the Westhoek. Almost 30,000 of them were

shaped front around Ypres. The museum helps to read the landscape of this Ypres

in itself, but pops up throughout the exhibition to reflect the events of the war from an artistic

war was installed. The final part of the exhibition highlights and evaluates this

<https://www.inlandersfields.be/en/in-flanders-fields-museum-1>



イン・フランダース・フィールズ博物館
In Flanders Fields Museum, Ypres, Belgium





マウデン図書館(旧D要塞)

Bibliotheek Muiden (Ford-D), Netherlands

Neston Office present:



East Float Quay, Dock Road.
Birkenhead.

£95,000



One Bedroom
First Floor Apartment
Open Plan Living Space
Contemporary Finish Throughout
Views Over East Float Dock
Allocated Parking
No Chain

[Request a callback](#)

[Request a viewing](#)

[Request a brochure](#)

[View location](#)

[View slideshow](#)

Constables Estate Agents

Neston House

Neston

South Wirral

CH64 9TZ

T: 0151 353 1333

info@constablesestateagents.co.uk



ウォラシー穀物倉庫

Wallasey Grain Warehouse, UK

岡田昌彰 景観工学
大規模構造物の活用事例



クラウンヒル要塞
Plymouth, Devon

Crownhill Fort (1872)

♡ Tina & Simon ♡
4:00- Wedding Party Arrival
4:00- Dress Reception
4:45- Cannon Fire
4:55- Wedding Breakfast
5:00- Announcements
5:05- Speeches
5:15- Cake Cutting
5:55- Wedding Breakfast
7:15- Bouquet Throw
8:00- First Dance
9:00- Buffet Service ♡